

# ギガらくルーター

## 本体初期設定ガイド

(Windows11の場合)

- エンタープライズ10G プラン Type-Y用

# はじめにご確認下さい！

本サービスは、YAMAHA社のローカル設定画面ではなく、ギガらくVPN Type-Y専用のローカル設定画面（以下、ローカル設定画面）にて、初期設定を実施致します。画面イメージは以下の通りとなりますので、ご確認ください。

## ローカル設定画面 画面イメージ

# サポート付き簡単オフィスルーターサービス ギガらくルーター 設定ガイド

エンタープライズ10Gプラン  
Type-Y用  
(Windows11の場合)

インターネット接続設定

設定するインターフェース

WAN1 (ポート9)  WAN2 (ポート8 or 10)  
回線冗長する際に使用してください。

WAN1 (ポート9) 設定

接続タイプ

PPPoE接続  IPoE接続

PPPoE設定

ユーザーID  パスワード

IP設定

動的IP  固定IP

IPアドレス  例: 192.168.1.1

プライマリDNS  例: 8.8.8.8

セカンダリDNS(任意)  例: 8.8.4.4

保存

システム管理

ログインパスワード変更  
ログインパスワードは初期パスワードから変更推奨

設定初期化

ログアウトまで  
05:00

No.	機能	詳細
①	ログアウト	本設定画面は5分以上無操作の時間が続いた場合、強制的にログアウトされます。
②	インターネット接続設定	ISP事業者より通知された内容を基にインターネット接続設定をします。
③	ログインパスワード変更設定※1	ローカル設定画面のログインパスワードを変更します。
④	設定初期化※2	動作不良が発生した場合に、設定初期化を実施します。

※1：パスワードを変更後、万一そのパスワードを忘れてしまった場合、ローカル設定画面へのログインはできなくなります。インターネットに接続できない場合はパスワードのリセットが行えず、本製品をサービスとして継続利用することができません（故障交換対応となる）のでご注意ください。そのため、パスワードを変更する際は、必ずインターネットに接続した状態で変更を行い、変更後のパスワードは安全な場所に保管することを強く推奨します。

※2：ルータ本体に具備されている初期化ボタンにて、初期化した場合は、サービスとしての機能が提供出来なくなります。やむを得ず初期化を実施する際は、必ず設定画面内のボタンにて実施下さい

# まずは ご確認ください

## 同梱物をご確認ください

- ギガらくルーター エンタープライズ10GプランType-Y装置 本体

### 前面



※機器正面の「RTX1300」のロゴの下部に赤いシールが貼付されております。

### 背面



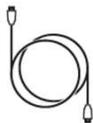
電源スイッチ

電源ポート

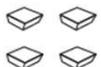
- 電源コード



- LANケーブル



- ゴム足



## お客様にご用意いただくもの

- 設定用パソコン (LANポート有)



- ISP事業者からの  
開通案内



## 設定手順はコチラ！

設定用のパソコン (LANポート有) の設定変更をします。

(Windows11の場合)

※この手順でうまく設定できない場合はサポートセンターへご連絡ください。サポートセンターの連絡先は開設通知をご覧ください。

- 1 タスクバーの検索ボックスにて「ネットワーク接続の表示」を検索します。



- 2 最も一致する検索結果の「ネットワーク接続の表示」をクリックします。



- 3 [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。

- 4 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択して、[プロパティ]をクリックします。

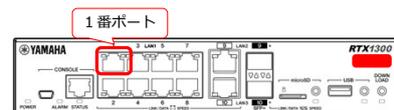
- 5 [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択し、[OK]をクリックします。



次にローカル設定画面にログインします。

- 1 機器前面の1番ポートとパソコンをLANケーブルで接続し、本体電源を入れます。

- 2 パソコンのWebブラウザのアドレスバーに [http://192.168.100.1/] を入力し、「Enter」キーを押します。



- 3 Login画面で「ユーザー名」に"customer" 「パスワード」に"customer" と入力し、「サインイン」をクリックします。

※クリック後、ローカル設定画面が表示されます。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 には認証が必要となります  
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名  
パスワード

「サインイン」をクリック

サインイン キャンセル

ユーザー名 : customer、  
パスワード : customer を入力

インターネット接続設定をします。(PPPoEの場合)

- 1 「WAN1(ポート9)」にチェックが入っていることをご確認ください。  
※デフォルトでチェックが入る構造になっておりますが、念のためご確認ください。
- 2 「接続タイプ」を「PPPoE接続」にチェックを投入下さい。
- 3 ISP事業者より通知されたユーザー名とパスワードを入力下さい。
- 4 「IP設定」を契約している内容に応じて、チェックを投入下さい。
- 5 ※固定IPを契約している場合※ IPアドレス、DNSサーバをご入力下さい。
- 6 画面下部にある「保存」を押下し、PPPoEの設定は完了となります。  
※「保存」ボタン押下後の画面遷移については、次頁を参照ください。

### インターネット接続設定

設定するインターフェース

WAN1 (ポ-ト9)  WAN2 (ポ-ト8 or 10)

「WAN1(ポ-ト9)」に  
チェックが入っていることを確認

接続タイプ

PPPoE接続  IPoE接続

「PPPoE接続」にチェック

PPPoE設定

ユーザーID パスワード

「ISP事業者より通知された  
ユーザー名とパスワードを入力

IP設定

契約IP  固定IP

「契約内容に応じてチェック

固定IPを契約している場合は、  
IPアドレスやDNSサーバも合わせて入力

IPアドレス フライバDNS センダリDNS(任意)

例: 192.168.1.1 例: 8.8.8.8 例: 8.8.4.4

入力が完了したら保存をクリック

保存

memo 手動設定した内容を下記に記載し保管してください

### Internet

ユーザーID		パスワード	
IP設定		IPアドレス	
プライマリDNS		セカンダリDNS	

## インターネット接続設定をします。(IPoEの場合)

- 1 「WAN1(ポート9)」にチェックが入っていることを確認下さい。  
※デフォルトでチェックが入る構造になっておりますが、念のためご確認下さい。
- 2 「接続タイプ」を「IPoE接続」にチェックを投入下さい。
- 3 「回線の種類」を、契約した回線(光ネクスト or 光クロス)に応じてチェック下さい。
- 4 インターネットへの「接続機器」を、契約内容に応じてチェック下さい。
- 5 「ひかり電話契約」の有無を選択ください。
- 6 「サービス」を契約している、契約しているISPのVNE事業者に応じて選択下さい。
- 7 「サービス」に応じた「契約タイプ」を選択下さい。
- 8 「契約タイプ」に応じてISP事業者より通知された項目を入力下さい。
- 9 画面下部にある「保存」を押下し、IPoEの設定は完了となります。  
※「保存」ボタン押下後の画面遷移については、本頁右側に記載の説明をご参照ください。

インターネット接続設定

設定するインターフェース

WAN1 (ポート9)  WAN2 (ポート8 or 10)

「WAN1(ポート9)」にチェックが入っていることを確認

接続タイプ

PPPoE接続  IPoE接続

「IPoE接続」にチェック

IPoE設定

回線の種類

光ネクスト  光クロス

接続機器

ONU  ホームネットワーク

ひかり電話契約

なし  あり

サービス

-----

-----

v6コネクト

transix

OCN(ドコモ) v6コネクト

v6プラス

BIGLOBE

契約しているISPのVNE事業者に応じて選択

例：サービス「v6コネクト」、契約タイプ「v6コネクト 固定IPサービス」の場合

サービス

v6コネクト

接続機器

v6コネクトの契約内容

契約タイプ

v6コネクト IPv4 接続 (DS-Lite)

v6コネクト 固定IPサービス

「サービス」に応じた「契約タイプ」を選択

「契約タイプ」に応じてISP事業者より通知された項目を入力

AFTR の FQDN

アップデートサーバーの URL

認証キー

認証パスワード

インターネット ID

固定 IP トンネル終端装置の IPv4 アドレス

固定 IPv4 アドレス

入力完了したら保存をクリック

保存

## (参考)保存後のローカル設定画面の画面遷移について

- 1 設定ページにある「保存」ボタン押下後、以下のポップアップが表示されます。  
※2つ目のInternetポート(WAN2)まで設定する場合は再起動を実施するため、再起動を実施する文言が追加

### WAN 1 のみの場合

設定反映を開始します。

OKをクリック後、再度ユーザー名とパスワードを求められる場合がありますが、ログインした時と同じ内容で入力してください。

表示されない場合もありますが問題ありません。

エラー画面が表示された場合は、再読み込みして再度設定をお願いします。

「OK」をクリック

OK キャンセル

### WAN 2 の設定を投入する場合

設定反映を開始します。

反映後、本製品を再起動します。

OKをクリック後、再度ユーザー名とパスワードを求められる場合がありますが、ログインした時と同じ内容で入力してください。

表示されない場合もありますが問題ありません。

エラー画面が表示された場合は、再読み込みして再度設定をお願いします。

「OK」をクリック

OK キャンセル

- 2 OKをクリック後、再度認証を求められる場合があります。(表示されない場合も有りますが、問題ございません。) 認証を求められた場合は、ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力して、「サインイン」をクリック下さい。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください

http://192.168.100.1 では認証が必要となります  
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名

パスワード

ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力

「サインイン」をクリック

サインイン キャンセル

- 3 コンフィグの登録処理が実施されます。処理中(数秒~1分程度)は、継続的に以下のポップアップが表示されます。  
※登録処理中は、必ずルータの切断したり、ブラウザ(タブ)を閉じたりしないで下さい。

処理中...

設定を保存しています。しばらくお待ちください。

ルータを切断したり、ブラウザを閉じたりしないでください。

- 4 コンフィグの処理が完了したら、下記のポップアップが表示されますので「OK」を押下したら設定投入は完了となります。  
※2つ目のInternetポート(WAN2)の設定を投入する場合、再起動も実施されるため「OK」を押下後再起動が実施されます。

### WAN 1 のみの場合

設定完了しました

「OK」をクリック

OK

### WAN 2 の設定を投入する場合

再起動を開始します。

再起動が始まるとポートのLEDやSTATUSランプなどが消灯します。

OKをクリックしてください。

「OK」をクリック

OK

## インターネット設定完了後、ルーター設定反映を行います。

- 1 PCとルータをつなぐLANケーブルを抜きます。
- 2 機器前面の9番ポートとONUをLANケーブルで接続下さい。



初期開通時、設定等をダウンロード・反映を行っている為、機器がオンラインになるまでには5分強程度時間を要します。

接続が完了したら、ルータから2秒程度のブザー音が3回連続で鳴った後に、STATUSランプが15秒程度点滅します。点滅を確認後、接続作業は完了となります。

memo 手動設定した内容を下記に記載し保管してください

### Internet

回線の種類	接続機器
ひかり電話契約	サービス (VNE事業者)
契約タイプ	AFTR の FQDN
アップデートサーバーの URL (アドレス解決システムURL)	認証キー (ユーザー名、認証用ID)
認証パスワード	インターネットID
固定 IPv4 アドレス	固定 IP トンネル終端装置の IPv6 アドレス

## (参考)WAN 2 の設定をする場合

※本手順は、ログイン後の設定手順を記載します。

- 1 「WAN1(ポート9)」と「WAN2(ポート8 or 10)」にチェックが入っていることをご確認ください。  
※デフォルトでチェックが入る構造になっておりますが、念のためご確認ください。
- 2 「WAN1」のインターネット設定を実施してください。  
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照ください。
- 3 「WAN2」に該当するポート(8番ポート or 10番ポート)にチェック下さい。
- 4 「WAN2」のインターネット設定を実施してください。  
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照ください。
- 5 画面下部にある「保存」を押下し、「WAN1」と「WAN2」の設定は完了となります。

# インターネット接続設定

ログアウトまで

05:00

## 設定するインターフェース

WAN1 (ポート9)

WAN2 (ポート8 or 10)

「WAN1(ポート9)」と「WAN2(ポート8 or 10)」に  
チェックが入っていることを確認

回線冗長する際に使用してください。

## WAN1 (ポート9) 設定

「WAN1」のインターネット設定を実施。  
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照

### 接続タイプ

PPPoE接続

IPoE接続

### PPPoE設定

ユーザーID

パスワード

### IP設定

動的IP  固定IP

IPアドレス

プライマリDNS

セカンダリDNS(任意)

例: 192.168.1.1

例: 8.8.8.8

例: 8.8.4.4

## WAN2 (ポート8 or 10) 設定

WAN2 (ポート8 or 10) ポート選択

Port10 (10GB) ▼

「WAN2」に該当するポート(8番ポート or 10番ポート)にチェック

「WAN2」のインターネット設定を実施。  
※「PPPoE接続」「IPoE接続」の設定方法は、前のページを参照

### 接続タイプ

PPPoE接続

IPoE接続

### PPPoE設定

ユーザーID

パスワード

### IP設定

動的IP  固定IP

IPアドレス

プライマリDNS

セカンダリDNS(任意)

例: 192.168.1.1

例: 8.8.8.8

例: 8.8.4.4

入力が完了したら保存をクリック

保存

# パスワード設定手順はコチラ！

ローカル設定画面のログインパスワードを変更します。  
※本手順は、ログイン後の設定手順を記載します。

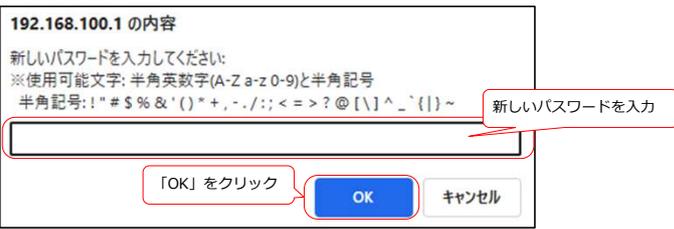
## (注意事項)

- パスワードを変更後、万一そのパスワードを忘れてしまった場合、ローカル設定画面へのログインはできなくなります。
- インターネットに接続できない場合はパスワードのリセットが行えず、本製品をサービスとして継続利用することができません（故障交換対応となる）のでご注意ください。
- パスワードを変更する際は、必ずインターネットに接続した状態で変更を行い、変更後のパスワードは安全な場所に保管することを強く推奨します。

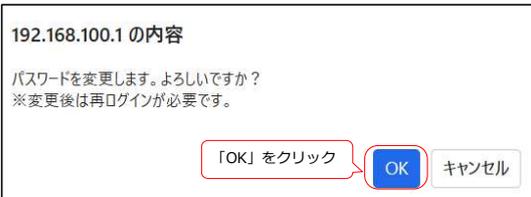
- 1 ローカル設定画面の左下に記載されている、「ログインパスワード変更」ボタンを押下します。



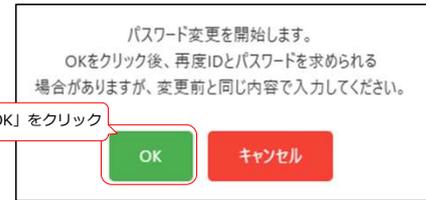
- 2 ブラウザ上部のポップアップにて入力が求められますので、新しいパスワードを入力して下さい。  
※「OK」ボタンの押下後に再入力が必要となりますので、もう一度同じパスワードを入力の上で「OK」ボタンを押下下さい。



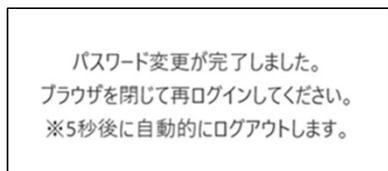
- 3 以下のポップアップが表示されますので、問題無ければ「OK」ボタンを押下して下さい。



- 4 最後に確認画面が表示されますので、「OK」ボタンを押下下さい。  
※**認証が求められる場合があります。その際は、変更前のパスワードを入力下さい。**



- 5 以下のポップアップが表示され、パスワード変更が完了となります。  
変更後は、ブラウザを閉じて再ログインしてください。



memo	手動設定した内容を下記に記載し保管してください
ログインパスワード	

# 設定初期化手順はコチラ！

動作不良が発生した場合に、設定初期化を実施します。  
※本手順は、ログイン後の設定手順を記載します。

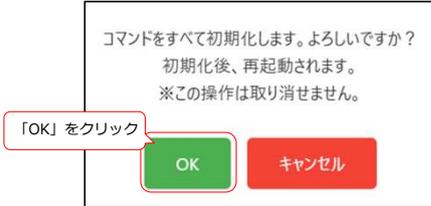
## (注意事項)

- ルータ本体に具備されている初期化ボタンにて、初期化した場合は、サービスとしての機能が提供出来なくなります。
- やむを得ず初期化を実施する際は、必ず設定画面内のボタンにて実施下さい

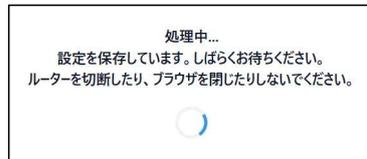
- 1 ローカル設定画面の右下に記載されている、「設定初期化」ボタンを押下します。



以下のポップアップが提示されるため、初期化することに問題が無ければ「OK」を押下下さい。



- 2 以下の処理画面が表示されます。  
合わせて認証が求められる場合があります。（表示されない場合も有りますが、問題ございません。）  
認証を求められた場合は、ログイン時同様のユーザー名・パスワードを入力して、「サインイン」をクリック下さい。



- 3 以下のポップアップが提示されるため、初期化することに問題が無ければ「OK」を押下下さい。



- 4 再起動が始まるポップアップが表示されます。これで初期化作業は完了となります。  
※**パスワードを変更している場合は、ポップアップと同時に再度認証が求められる場合があります。**  
認証が完了しないと、再起動が実施されませんので必ず実施下さい。  
その際のユーザー名とパスワードは初期設定値（ユーザー名：customer、パスワード：customer）を入力下さい。

